

取扱説明書

シリアル変換アダプター
USB-RSAQ7R

重要

レシートや納品書を大切に保管してください。レシートや納品書など購入日を証明するものが、修理の際に必要になります。詳しくは本紙裏面【ハードウェア保証規定】をご覧ください。

使用上のご注意

- RS-232C機器とパソコンの電源は両方ともオフの状態、本製品を接続してください。パソコンとRS-232C機器の電源が両方ともオンの状態で本製品にRS-232C機器をつなぐと、本製品やRS-232C機器が故障する恐れがあります。
- 本製品の各端子の電気的仕様はEIA/TIA-232-Fの規格に準拠しています。よって、接続する機器において、他の機器に電源供給するための端子として設計されているような場合などは、本製品の誤動作や故障となる可能性があります。接続する機器側の仕様をご確認の上ご利用ください。
- 本製品に接続するRS-232C機器（計測機器や各種機械など）と、本製品をUSBで接続するコンピューターとのアース間に電位差があると、各機器が正常に動作しなかったり、本製品、接続する機器、及びコンピューターなどの故障の原因となります。各機器が同電位となるようにアース（接地）をお取りください。
- モデムやTAに添付されている専用ユーティリティーは使用できない場合があります。
- パソコンにOSをインストールする際は、本製品を取り外した状態でおこなってください。
- RS-232C機器側のコネクターがD-sub 9pinメス以外の場合は、別途市販の変換コネクターをお使いください。
- シリアルポートから電源供給を必要とするRS-232C機器への接続はできません。
- 本製品の9ピンコネクターは、全結線されたストレートタイプです。接続するRS-232C機器によっては、RS-232C機器に同梱されたシリアルケーブルや専用ケーブルを併用しないと正しく動作しない場合があります。
- macOSでご使用の場合、以下にご注意ください。
 - ・ RS-232C機器を制御するドライバーやデータ転送等のアプリケーションが、USBにて拡張されたシリアルポートに対応していない場合には、本製品はお使いいただけません。
 - ・ FAX通信には対応していません。
 - ・ 本製品を複数個同時に使用することはできません（Windowsでは同時に4本まで使用可）。
 - ・ 本製品にプリンターを接続して使用する場合、プリンターが拡張ポートをサポートしている必要があります。
 - ・ macOS 11では「システム環境設定」の「ネットワーク」で使用できません。

本製品の仕様については、Webページをご覧ください



www.iodata.jp/product/interface/rs232c/usb-rsaq7r/spec.htm

Step1 インストールする

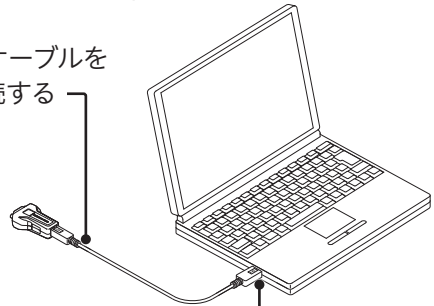
Windows 11/10の場合

Windows 11/10では、サポートソフトのインストールは不要です。パソコンがインターネットに接続されている状態で、本製品を取り付けてください

初回取り付け時のみ、インターネットから自動でドライバーをダウンロードしインストールします。そのためパソコンがインターネットに接続されている必要があります。2回目以降はインターネット接続されていない状態でも使用可能です。

1 本製品を USB ポートに挿す

- ① 添付のUSBケーブルを本製品に接続する



- ② 添付のUSBケーブルをパソコンのUSBポートに挿す

⇒自動的にインストールが完了するまでしばらく待ちます。

以上でインストールは完了です。次にStep2でインストールが正常に完了しているかどうかを確認します。

自動インストールができない場合

以下のような環境では自動インストールがおこなえません。自動インストールができない場合は、下記手順でドライバのインストールをおこなってください。

自動インストールができない環境例

- Windows 11/10がインターネットに接続できない環境
- Windows Update 等が制限されている環境

- ① インターネット接続可能なパソコンを用意し、サポートソフトをダウンロードする
 - ※ ダウンロード方法は、右記「Windows Server, macOSの場合」手順1, 2をご参照ください。
- ② ダウンロードしたサポートソフトを、本製品を利用するパソコンにコピーしてインストールする
 - ※ USBメモリーなどの記憶媒体を介してご利用になるパソコンにコピーしてください。
 - ※ サポートソフトのインストール方法は、右記「Windows Server, macOSの場合」手順3を参考にしてください。

Windows Server, macOSの場合

- 1 弊社サポートライブラリページにアクセスする
<https://www.iodata.jp/p/236820>

- 2 「USB-RSAQ7R サポートソフト」をダウンロードする

- ① 「USB-RSAQ7R サポートソフト」をクリック
- ② 使用OSを選択し、[ダウンロード] ボタンをクリック
 - ※ 「PCに問題を起こす可能性があります」「安全にダウンロードできません」と表示される場合がありますが問題ありません。

- 3 「USB-RSAQ7R サポートソフト」を解凍し、インストールする

Windows Serverの場合

- ① ダウンロードした[usbrsaq7_xxx(.exe)]ファイルダブルクリックし、解凍する（“xxx”は数字）
 - ※ デスクトップ上に[usbrsaq7_xxx]フォルダーが作られます。

- ② 画面の指示にしたがってインストールする

※ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[許可]をクリックします。

macOSの場合

- ① ダウンロードした[usbrsaq7_xxx.zip]ファイルダブルクリックし、解凍する（“xxx”は数字）

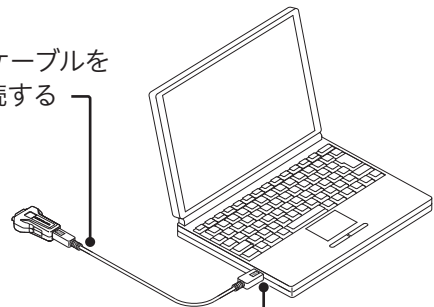
- ② [usbrsaq7_xxx]フォルダーを開き、[USB-RSAQ7.pkg]ファイルダブルクリック

- ③ 画面の指示にしたがってインストールする

※ パスワード入力画面が表示された場合は、パソコンの管理者のパスワードを入力し[OK]をクリックしてください。

- 4 本製品を USB ポートに挿す

- ① 添付のUSBケーブルを本製品に接続する



- ② 添付のUSBケーブルをパソコンのUSBポートに挿す

⇒自動的にインストールが完了するまでしばらく待ちます。

macOSで「拡張機能がブロックされました」と表示された場合

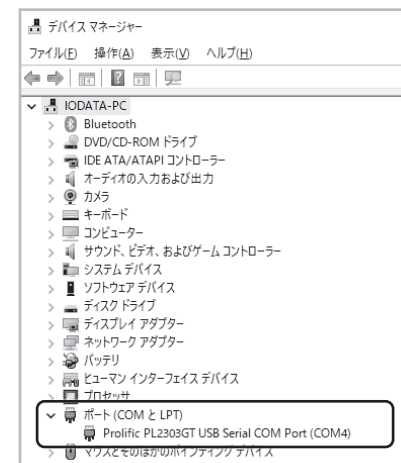
[システム環境設定]→[セキュリティとプライバシー]を開き、「開発元"Prolific Technology Inc"…」を「許可」にしてからご利用ください。

以上でインストールは完了です。次にStep2でインストールが正常に完了しているかどうかを確認します。

Step2 インストール後の確認

Windowsの場合

- 1 画面左下のWindowsマークを右クリックし、[デバイスマネージャー]をクリック
 - ※ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[許可]をクリックします。
- 2 [ポート (COM と LPT)] をダブルクリックし、下に [Prolific PL2303GT USB Serial COM Port (COMx)] と表示されることを確認
 - ※ “x”には数字が入ります。ご利用の環境により数字は異なります。



これでパソコンに正常に認識されており、ご利用いただけます。

macOSの場合

- 1 [起動ディスク (Macintosh HD等)]→[アプリケーション]→[ユーティリティ]→[システム情報 (またはシステムプロファイラ)]の順にクリック
- 2 [USB]または[装置とボリューム]をクリックし、[USB-Serial Controller]が表示されることを確認
- 3 [システム環境設定]→[ネットワーク]に[USB-Serial Controller]が表示されることを確認し、[適用]をクリック
 - ※ macOS 11では、[ネットワーク]に[USB-Serial Controller]は表示されません。



これでパソコンに正常に認識されており、ご利用いただけます。

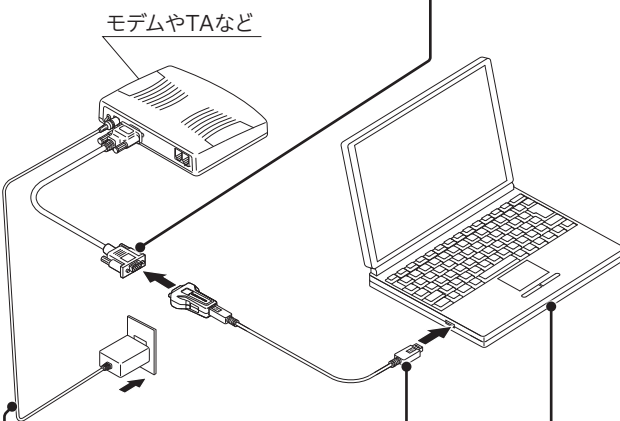
Step3 RS-232C機器を接続する

本製品にモデムやTA等、ご利用になるRS-232C機器を接続します。

- 1 パソコンの電源を切り、USBケーブルをパソコンから抜く

- 2 ご利用になるRS-232C機器を接続する

- ① ご利用になるRS-232C機器を本製品に接続する



- ② 本製品のUSBケーブルをパソコンのUSBポートに挿す

- ③ RS-232C機器の電源を入れる

- ④ パソコンの電源を入れる

RS-232C機器とパソコンの電源は両方ともオフの状態、本製品を接続してください

パソコンとRS-232C機器の電源が両方ともオンの状態で本製品にRS-232C機器をつなぐと、本製品やRS-232C機器が故障する恐れがあります。

- 3 ご利用になるRS-232C機器のインストールをする

※ RS-232C機器を認識させるには、RS-232C機器のドライバーが必要で、ドライバーのインストール手順はRS-232C機器の取扱説明書をご覧ください。

以上でRS-232C機器の接続は完了です。

「モデムの電源が入っていないか、モデムが見つかりません」の応答表示になってしまう場合

TAやモデムの仕様により、TAやモデムに付属のRS-232Cケーブルを併用しないとご利用いただけません場合があります。TAやモデムに付属のRS-232Cケーブルを利用して本製品と接続してください

macOS 11では、「システム環境設定」の「ネットワーク」で使用できません。

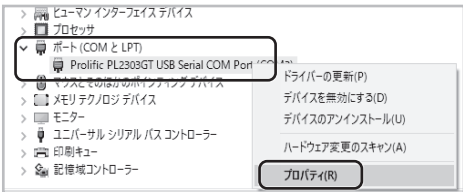
COMポート番号の変更方法

COMポート番号は本製品のインストール時に自動的に割り当てられます。COMポート番号を変更する場合は以下の手順で変更してください。

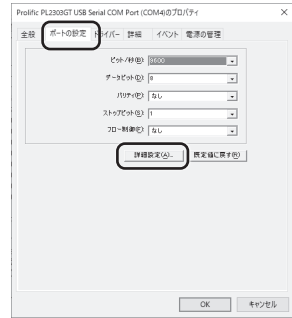
Windowsの場合

1 デバイスマネージャーを開く

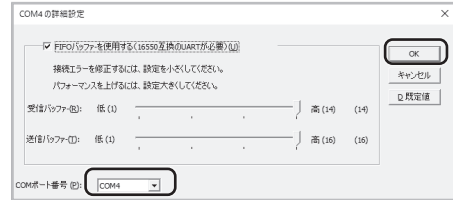
2 [ポート(COMとLPT)]をダブルクリックし、[Prolific PL2303GT USB Serial COM Port (COMx)]を右クリックし、[プロパティ]をクリック



3 [ポートの設定]タブ→[詳細設定]ボタンの順にクリック



4 [COMポート番号]を変更したいCOMポート番号に変更後、[OK]ボタンをクリック



以上でCOMポート番号の変更は完了です。画面をすべて閉じます。

本製品の取り外しについて

本製品を使用しているアプリケーションが終了していることを確認して、本製品のUSBケーブルをパソコンから抜いてください。

アンインストール手順

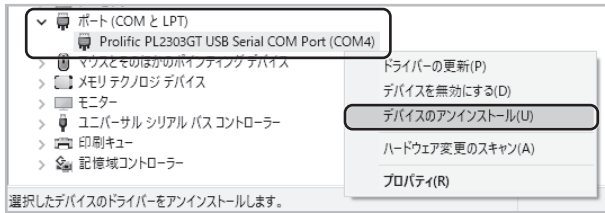
macOS では、ドライバーのアンインストールは不要です

1 本製品のUSBケーブルをパソコンのUSBポートに挿す

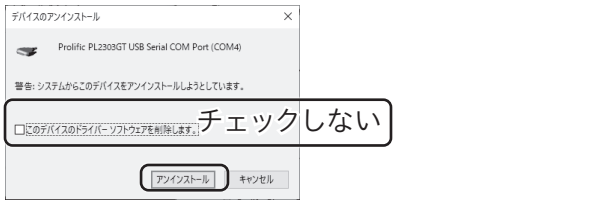
2 デバイスマネージャーを開く

※ 画面左下のWindowsマークを右クリックし、[デバイスマネージャー]をクリックします。

3 [ポート(COMとLPT)]をダブルクリックし、[Prolific PL2303GT USB Serial COM Port (COMx)]を右クリックし、[デバイスのアンインストール]をクリック



4 「このデバイスのドライバーソフトウェアを削除する」にはチェックせず、[アンインストール]をクリック



5 本製品のUSBケーブルをパソコンから抜く

6 コントロールパネルを開き、[プログラムのアンインストール] (または [プログラムの追加と削除])をクリック

※ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[許可]をクリックします。

7 [Prolific (plser) Ports]が存在する場合は選択し、[アンインストールと変更]をクリック



⇒ 画面の指示にしたがって削除します。

困ったときには

パソコンで正常に認識されない

Windows 11/10の場合

対処1 パソコンがインターネットに接続できることをご確認ください。インターネットに接続できる場合は、本製品を抜き差しし、しばらくお待ちください(数十秒間)。

対処2 表面「自動インストールができない場合」の手順で、インストールをお試しください。

対処3 ① デバイスマネージャーで「ほかのデバイス」の下に「Prolific PL2303GT USB Serial COM Port」が表示されていないか確認します。表示されていた場合は右クリックし、[プロパティ]をクリックして開きます。② [デバイスの更新]ボタンをクリックし、更新が完了するまで待ちます。

対処4 セキュリティソフトがインストールされている場合は、一時的に無効にしてみてください。そのあと上記対処1をおこなってください。また正常に認識された後は、セキュリティソフトを有効に戻してください。

Windows Serverの場合

対処1 ① デバイスマネージャーで「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」または「その他のデバイス」の下に「USB Device」や「不明なデバイス」が表示されていないか確認します。表示されていた場合は右クリックし、[削除]をクリックして削除します。② 削除後、本製品をUSBポートから取り外します。③ パソコンを再起動します。④ 本紙表面「Step1 インストールする」を参照し、インストールし直してください。

対処2 デバイスマネージャーで「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」が正常に動作しているか(!"マークまたは"X"マークがついていないか)確認してください。正常に動作していない(!"マークまたは"X"マークがついている)場合は、本製品のドライバーをアンインストールし、別のUSBポートで再度インストールしてください。それでも解決しない場合は、パソコンメーカーにお問い合わせください。

macOSの場合

対処1 macOS 11では[ネットワーク]に[USB-Serial Controllor]は表示されない状態で正常です。

対処2 別のUSBポートに取り付け、パソコンの再起動をお試しください。

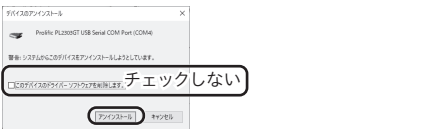
対処3 別のUSBポートに取り付け、サポートソフトの再インストールをお試しください。

RS-232C機器を認識しない

RS-232C 機器メーカーに拡張されたシリアルポートに対応しているかを確認してください。対応していない場合、RS-232C 機器が拡張シリアルポートに対応したドライバーをRS-232C 機器メーカーより入手し、ご使用ください。

ドライバーをアンインストールしようとするとエラーが表示される

再度インストールし直して、もう一度アンインストールをおこなってください。また デバイスマネージャーからドライバーを削除する際に「ドライバの削除」のチェックボックスにチェックを入れないでください。



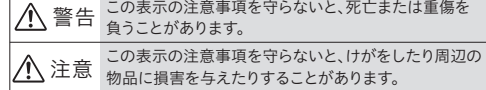
割り当てたいCOMポート番号がすでに他のデバイスで使用されていて、COMポート番号の変更ができない

他のデバイスを取り外す、または他のデバイスのCOM番号を別の番号に変更してください。またデバイスによっては取り外してもインストールした情報が残っており、そのデバイスに割り当てられたCOMポート番号が使用中となる場合があります。その場合はそのデバイスのアンインストールをおこなうか、別の番号に変更してください。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示



▼ 絵記号の意味



▲ 警告

本製品を修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの(コップ、花瓶など)を上に乗かないでください。
・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

本製品を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。
万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

故障や異常のまま、つながらない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

▲ 注意

本製品を踏まない
破損し、ケガの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より1年間、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合には保証の対象とはなりません。

- 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
- 中古品でご購入された場合
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部の事情による故障もしくは損傷の場合
- お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- 取扱説明書等に記載の使用法または注意事項等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 合理的な使用法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 弊社以外で改造、調整、部品交換等を行った場合
- 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
- 1)その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

- 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
- 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
- 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
- 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

- 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
- 弊社に故意または重大失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかに問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。Our company provides the service under this warranty only in Japan.

【ご注意】

- 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に關する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだるの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災検知対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【ユーザー登録はこちら】…<https://ioportal.iodata.jp/>
ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号(S/N)は本製品貼付のシールに印字されている12桁の英数字です。(例:ABC12345672X)
【本製品の廃棄について】本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

【商標について】記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。



アフターサービス

重要

●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了させていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。

●個人情報 は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー(<https://www.iodata.jp/privacy.htm>)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

よくあるご質問、マニュアル、最新ソフトウェア



<https://www.iodata.jp/lib/>

電話でのお問い合わせ

050-3116-3025

受付 9:00~17:00 月~金曜日(祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく)
※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

メールでのお問い合わせ



<https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/network>

修理の流れ

保証期間**1**年間

①	②	③	④	⑤	⑥
修理申込 (申込番号発行)	修理センター に送信	検査	有償時のみ 見積連絡	修理	修理品 返送

①Webで修理申込

【重要】修理申込をおこなうと、申込番号が発行されます。



<https://www.iodata.jp/support/after/repair/>

※Webページから修理申込がおこなえない場合は、申込番号の代わりに[名前・住所・TEL (FAX)・E-Mail・症状]を書いたメモを商品に同梱してお送りください。

②修理センターに送信

- 商品一式
- 申込番号を書いたメモ(Web申込時に発行された番号)
- レシートや納品書など、購入日を示すもの

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
(株)アイ・オー・データ機器 修理センター宛
TEL 076-260-3617

- ※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
- ※送料は、発送時にお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
- ※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。
- ※液晶ディスプレイ製品の場合、パネル部分を持つとパネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。
- ※修理の進捗状況は上記Webページでご確認いただけます。(申込番号で検索)